

教 職 第 1128 号

平成 29 年 3 月 31 日

法務学事課総括課長 様

教育委員会教育長

岩手県教育職員免許状に関する規則の一部改正について（通知）

岩手県教育職員免許状に関する規則（昭和 30 年岩手県教育委員会規則第 1 号）の一部を別添新旧対照表のとおり改正し、平成 29 年 4 月 1 日から施行することとしましたので通知します。

つきましては、貴所管の幼稚園、幼保連携認定こども園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校に周知くださいますようお願いいたします。

記

## 1 改正の趣旨

教育職員免許法施行規則（昭和 29 年文部省令第 26 号。以下「省令」という。）の一部改正に伴い、隣接学校種の免許状の授与を受ける場合における単位の修得方法について、必要な事項を定めるもの。

## 2 改正の内容

省令第 18 条の 5 の都道府県教育委員会規則で定める単位の修得方法として、次のことを規定すること。（第 5 条の 2 関係）

	授与を受けようとする免許状 ※軽減の前提として 在職を要する校種	有する免許状	現行の 最低修 得単位 数(計)	在職年数に応じた最低修 得単位数の合計		
				1 年	2 年	3 年
第 1 号	幼稚園教諭 2 種	小学校	6	3	—	—
第 2 号	小学校教諭 2 種	幼稚園	13	10	7	—
第 3 号	小学校教諭 2 種	中学校	12	9	6	—
第 4 号	中学校教諭 2 種	小学校	14	11	8	7
第 5 号	中学校教諭 2 種	高等学校	9	6	5	—
第 6 号	高等学校教諭 1 種	中学校 1 種	12	9	6	—

教職経験 1 年を経るごとに 3 単位を取得したとみなし、最大 3 年を経ることで、免許法施行規則第 18 条の 4 で定める現行の最低修得単位数の半数まで単位を減じることができるものであり、これにより減じた後の科目別の必要単位数を、第 1 号から第 6 号までの表で定めるもの。

担当：教職員課免許担当 齋藤・波岡

TEL 019-629-6124 FAX 019-629-6134